

三海域イニシアティブ・セミナー
宇都外務副大臣ビデオメッセージ

ミレフスキ駐日ポーランド大使、ヤブウォンスキ・ポーランド外務次官、アラバジエヴァ駐日ブルガリア大使、御参加の皆様、

外務副大臣の宇都隆史です。本日は、三海域イニシアティブに関するセミナーの開催にあたり、日本国政府を代表して御挨拶申し上げます。

本年5月初めに茂木外務大臣が欧州を訪問し、ポーランドにおいては、ラウ外相との会談に加え、ドゥダ大統領への表敬、そして、V4発足30周年の記念すべき年にポーランドがV4議長国を務める機会を捉え、ハンガリー、スロバキア、チェコの各国外相にワルシャワにお越しいただき、5年半ぶりとなる「V4＋日本」外相会合を開催いたしました。

これらの会談や会合において、中・東欧及びバルト諸国における南北の連結性向上を目的とした、三海域イニシアティブも主要議題の1つとして取り上げられました。茂木大臣からは、三海域イニシアティブは、中・東欧地域における南北の連結性向上により東西格差を縮小し、日・EU連結性協力の推進や欧州の結束に資する有意義な取組と評価し、日本の関与の在り方を検討

していきたい旨述べました。V4各国からは、三海域イニシアティブへの日本の関与に対する強い期待が表明されました。この背景には、これまで日本企業の皆様が積み上げてこられた実績や評判、この地域の経済発展への貢献等があると思います。

また、今週茂木大臣はG20外相会合出席のためイタリアを訪問中ですが、その後バルト三国を歴訪予定であり、その際にも、三海域イニシアティブについても意見交換が行われる見込みです。

このような関係国とのやり取りも踏まえ、三海域イニシアティブの意義について広く日本企業の皆様に御紹介し、同イニシアティブの下で設立された投資基金によってどのような機会がもたらされるのか理解を深めていただくべく、本日のセミナーを企画させていただきました次第です。三海域イニシアティブの本年の議長国であるブルガリア、JBIC、経団連、JETROからも高いレベルでの御参加を頂き、主催者として感謝申し上げます。

三海域イニシアティブは、エネルギー、交通インフラ、デジタルという3つの優先分野を掲げています。これらの分野は中・東欧及びバルト諸国の連結性を高める上で不可欠な分野です。同時に、エネルギーや交通インフラについては脱炭素化や気候変動

対策、デジタルについてはポスト・コロナにおける新たな可能性等の観点からも、今後の経済発展の鍵となる重要な分野です。

これらの分野は、日本企業の高い技術力を活かす分野であり、三海域イニシアティブによってこの地域の連結性が向上すれば、欧州全体におけるビジネス環境の向上にも資すると考えます。

三海域イニシアティブは、米国やドイツ、EUの支援も得ており、今後更に発展していく枠組みと考えられます。近々、ブルガリアにおいて首脳会合が開催される予定です。また、首脳会合と合わせてビジネスフォーラムも開催されると伺っております。本日御参加いただいている日本企業の皆様にも是非参加を御検討いただければ幸いです。

本日のセミナーを通じて、三海域イニシアティブへの理解を深めていただき、当該地域における日本企業の皆様の活動にも資することを祈念いたします。日本政府としても三海域イニシアティブに関するプロジェクトへの日本企業の参加に向けて、必要な支援を行っていきたいと思います。

最後になりますが、欧州を担当する外務副大臣として、私自

身、今後も日本と中・東欧地域やバルト諸国、そして日本と欧州との関係を益々発展・強化させるため尽力していくことをお誓い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

御清聴ありがとうございました。

(了)